



個人投資家向け 会社説明会

2023年9月7日

株式会社 SANKYO

銘柄コード 6417

目次

①	会社概要	P3
2.	事業環境	P9
3.	当社の強み	P17
4.	経営戦略について	P25
5.	業績・株式について	P32
6.	補足資料	P42



Good luck. Good life.
SANKYO

パチンコ機・パチスロ機の開発、製造、販売
遊技機関連事業に特化した事業展開

社名	株式会社 SANKYO
設立	1966年4月
本社	東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
資本金	148億4,000万円
上場市場	東証プライム市場
従業員数	連結864名 (2023年3月末現在)
事業内容	遊技機製造・販売 遊技場店舗の設計・内装工事 遊技球補給装置製造・販売 遊技場周辺機器製造・販売

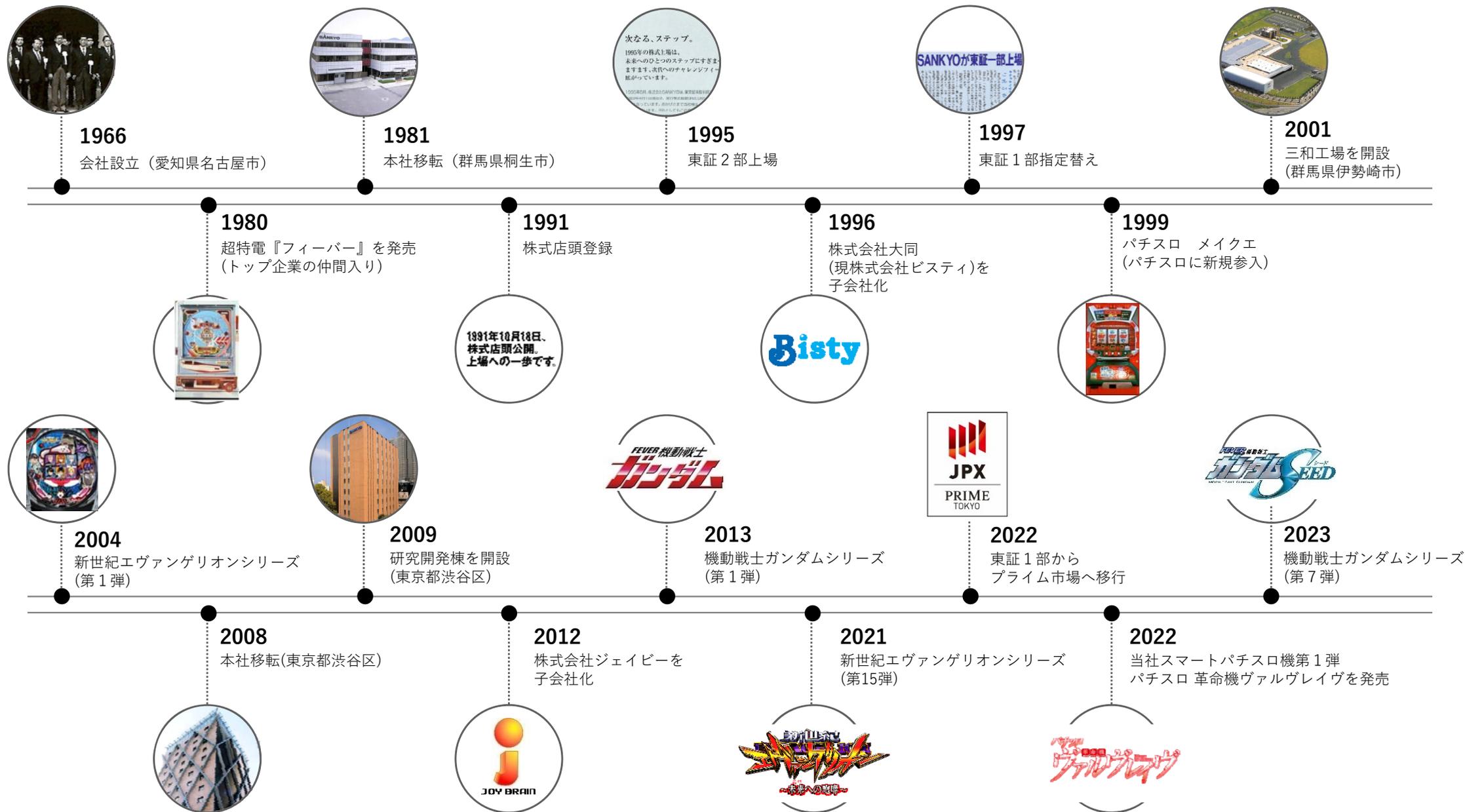
社 是



経営理念

『創意工夫の精神で
これからも社会にうるおいを』

SANKYOは、健全なレジャーの発展と
心豊かな社会づくりに貢献する
企業グループを目指します



連結業績ハイライト

売上高 **157,296**百万円
 (前期比85.4%増)

営業利益 **58,532**百万円
 (前期比174.1%増)

経常利益 **59,341**百万円
 (前期比166.6%増)

親会社株主に帰属する

当期純利益 **46,893**百万円
 (前期比153.9%増)
 ※過去最高益

1株当たり

当期純利益(EPS) **807.52**円
 (前期比+502.46円)

セグメント別営業概況

パチンコ機関連事業



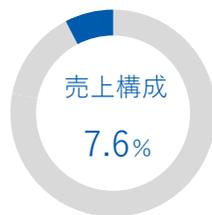
売上高 122,576百万円
 営業利益 54,223百万円
 販売台数 268,726台

パチスロ機関連事業



売上高 22,551百万円
 営業利益 9,280百万円
 販売台数 51,581台

補給機器関連事業



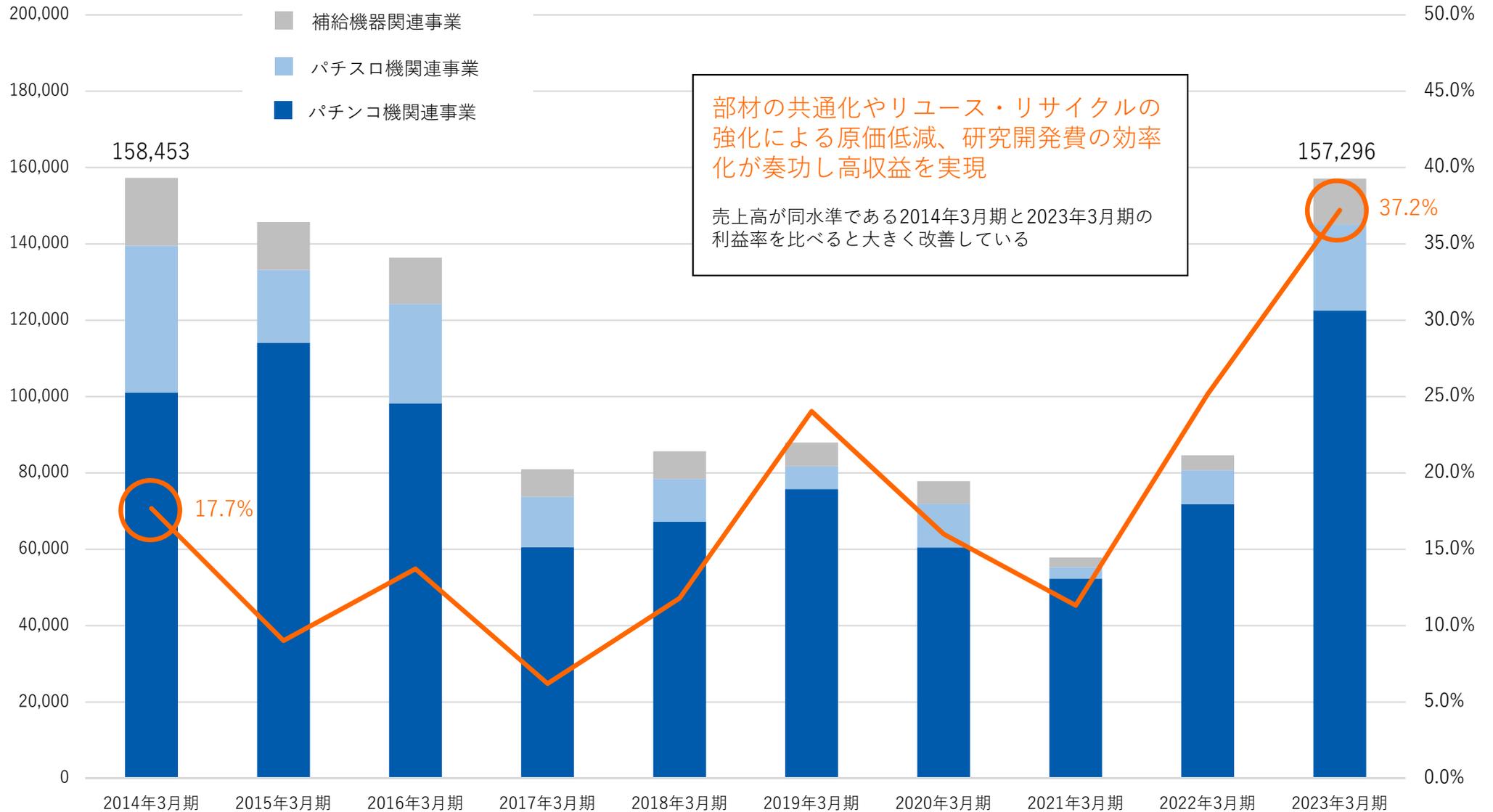
売上高 11,993百万円
 営業利益 742百万円

業績推移 (業績予想および過去5年間)

(百万円)	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	FY 3/2023	FY 3/2024E
売上高	88,558	78,416	58,129	84,857	157,296	175,000
パチンコ機関連事業	75,792	60,514	52,310	71,860	122,576	131,600
パチスロ機関連事業	5,979	11,441	3,022	8,891	22,551	35,100
補給機器関連事業	6,214	5,900	2,533	3,895	11,993	8,000
その他の事業	571	559	262	210	175	300
営業利益	21,286	12,551	6,587	21,357	58,532	59,500
営業利益率	24.0%	16.0%	11.3%	25.2%	37.2%	34.0%
経常利益	22,300	13,476	7,488	22,257	59,341	60,000
親会社株主に帰属する当期純利益	13,384	13,045	5,749	18,466	46,893	41,500
EPS (円)	164.88	183.43	93.97	305.06	807.52	714.39
1株当配当金 (円)	150	150	150	100	150	150
ROE	4.0%	4.3%	2.1%	6.9%	16.3%	
パチンコ販売台数 (台)	196,007	149,520	126,565	164,590	268,726	287,800
市場シェア [※]	14.2%	15.5%	12.5%	14.5%	25.5%	
パチスロ販売台数 (台)	17,435	28,869	7,679	22,433	51,581	90,000
市場シェア [※]	3.8%	5.1%	1.6%	3.3%	8.3%	

売上高・営業利益率推移 (過去10年間)

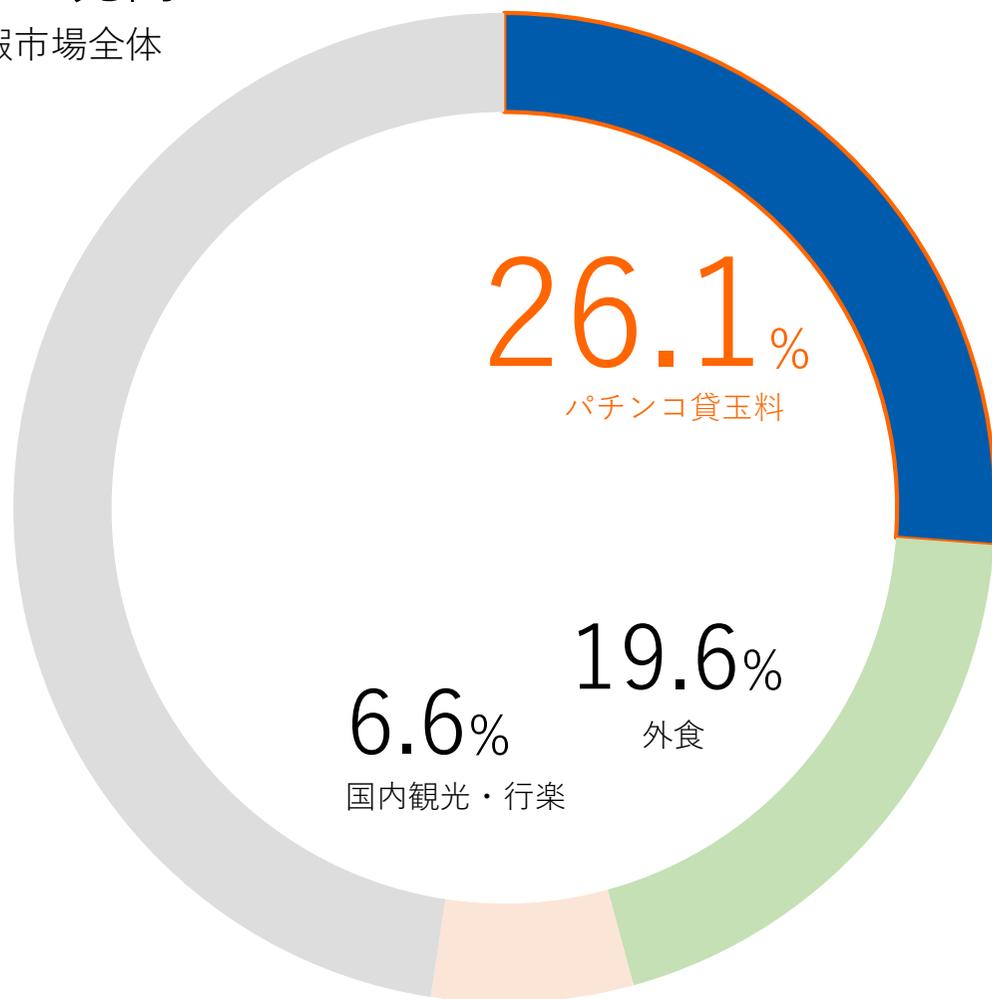
単位：百万円



目次

1.	会社概要	P3
2.	事業環境	P9
3.	当社の強み	P17
4.	経営戦略について	P25
5.	業績・株式について	P32
6.	補足資料	P42

55.7兆円
余暇市場全体



パチンコ・パチスロ貸玉料

14.6兆円
(26.1%)

外食

10.9兆円
(19.6%)

国内観光・行楽

3.7兆円
(6.6%)

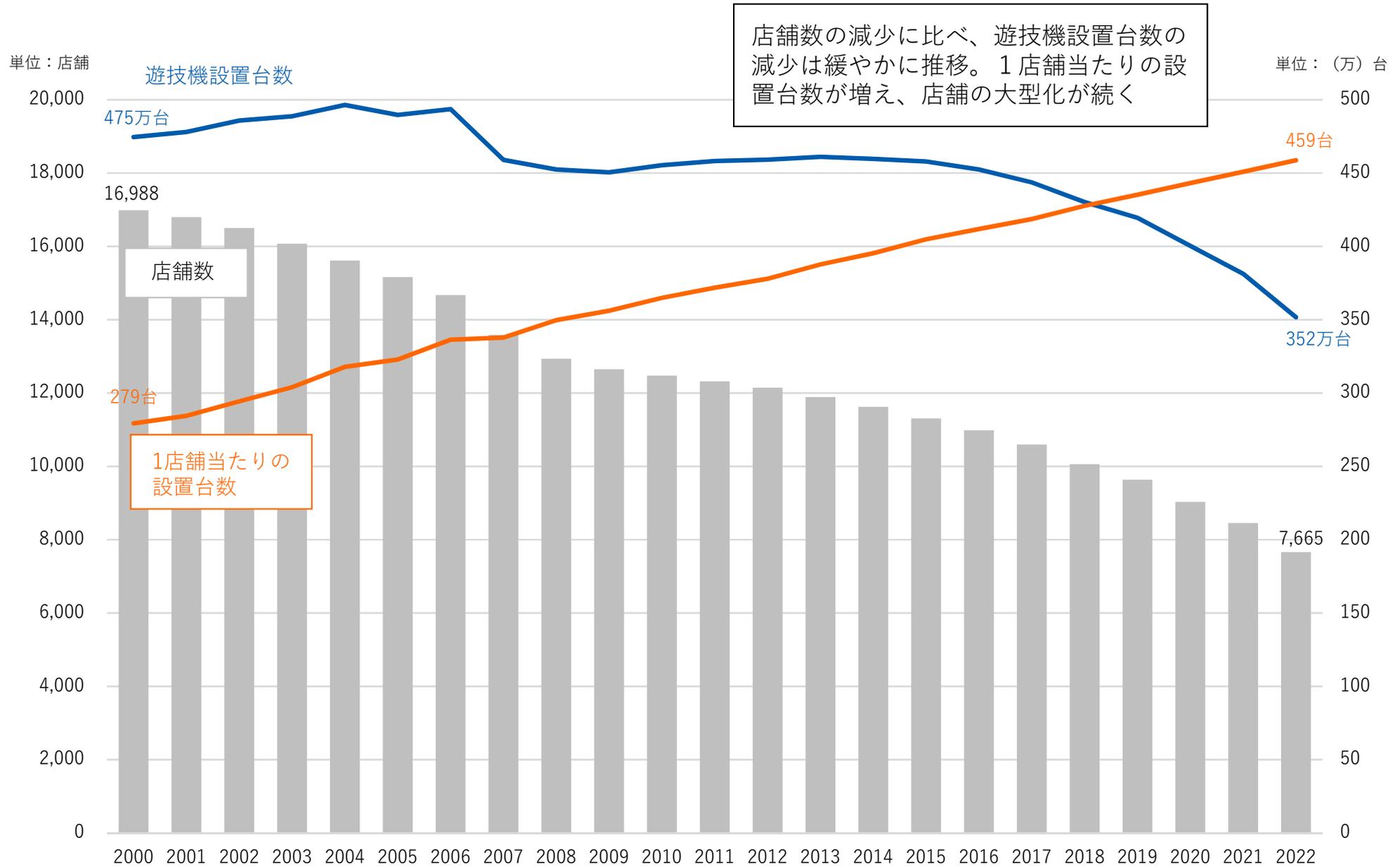
55.7兆円
余暇市場全体



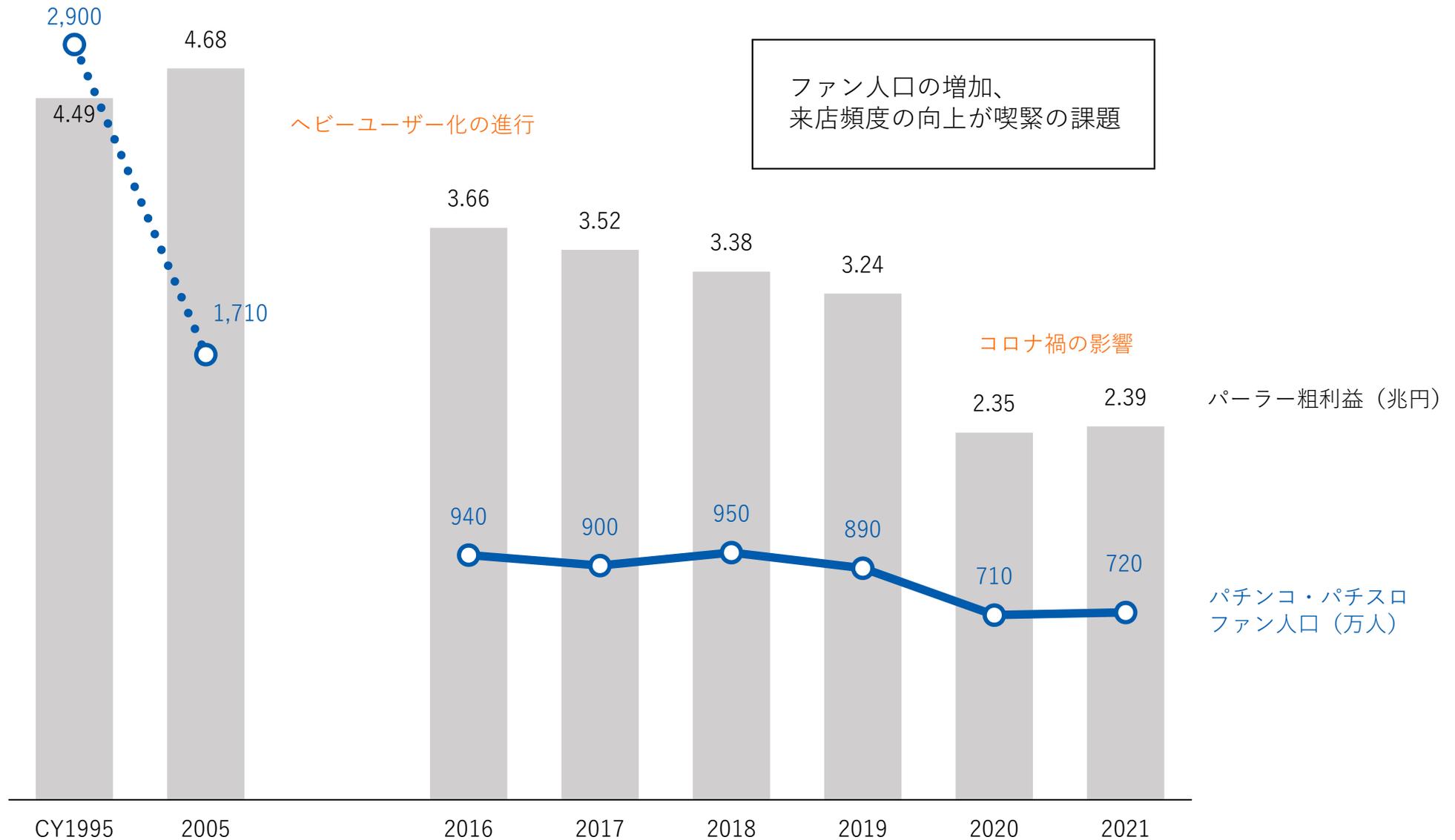
当社が事業展開するパチンコ・パチスロ
販売市場は約7,000億円

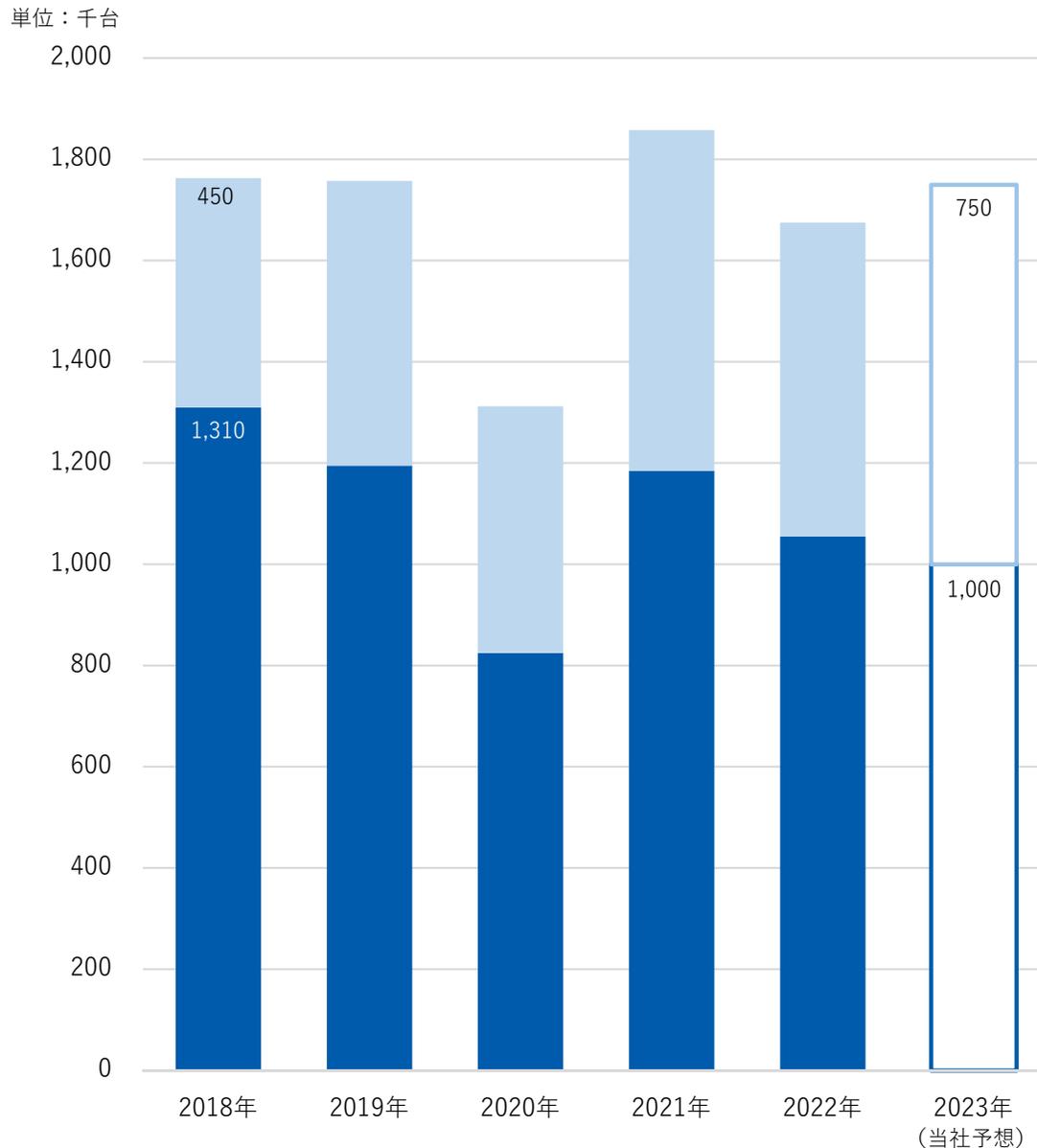


パラー店舗数・遊技機設置台数の推移



パラーの粗利益・ファン人口の推移

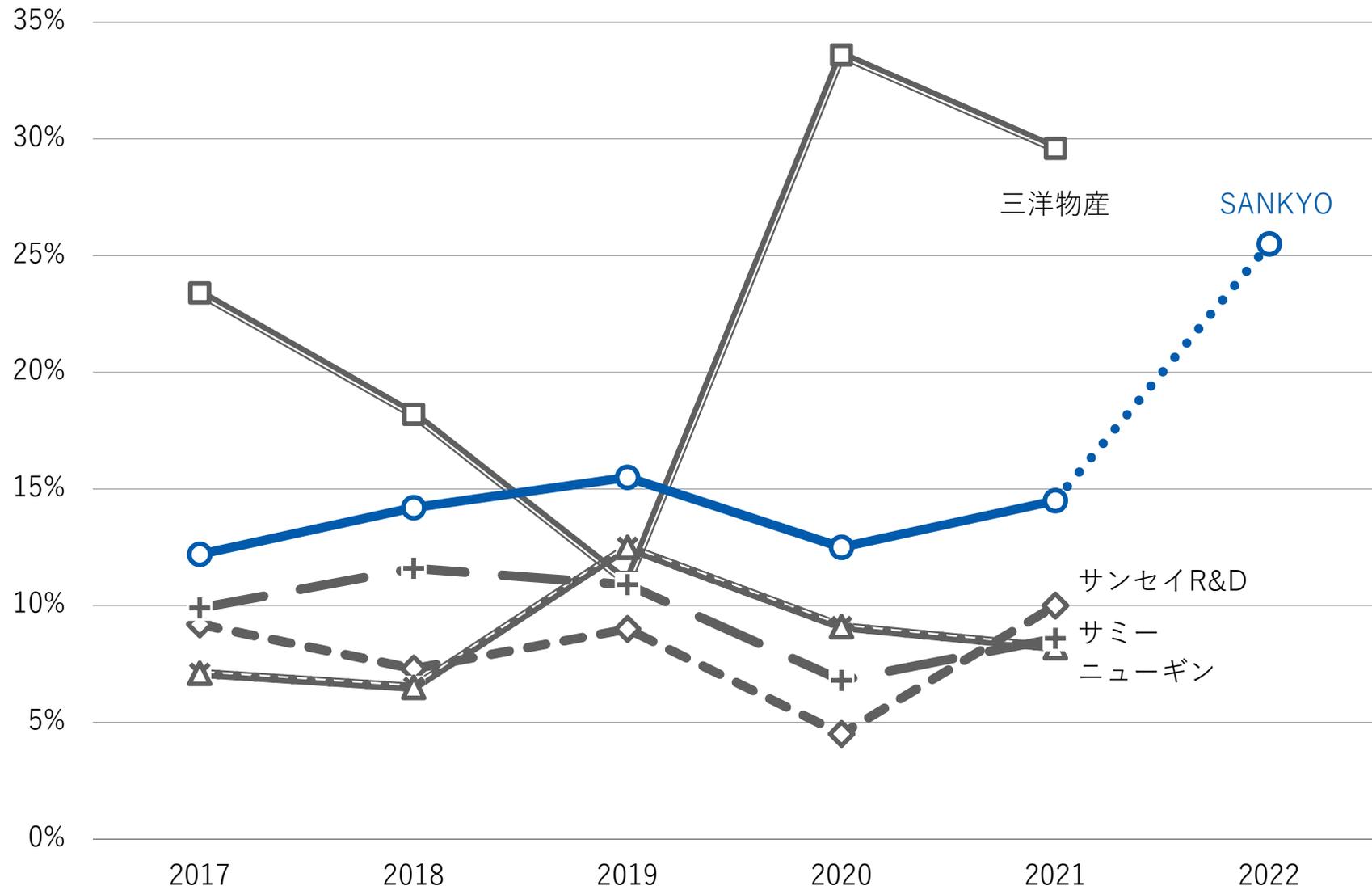




- ◆ 年度ごとにパチンコ・パチスロの台数の増減はあるものの、パチンコ・パチスロを合わせた台数は安定して推移
- ◆ 2020年度はコロナ禍の影響により一時的に販売台数が減少
- ◆ 2021年度は旧規則機撤去に伴う入替需要により販売台数が増加
- ◆ 2022年度は新規則機への入替需要の反動減、及び電子部品等の調達難による遊技機メーカーの供給制約が足かせとなり販売台数が減少
- ◆ 2023年度（当社予想）は2022年11月に先行して投入されたスマートパチスロ機の普及を背景にパチスロ販売台数の増加を見込む

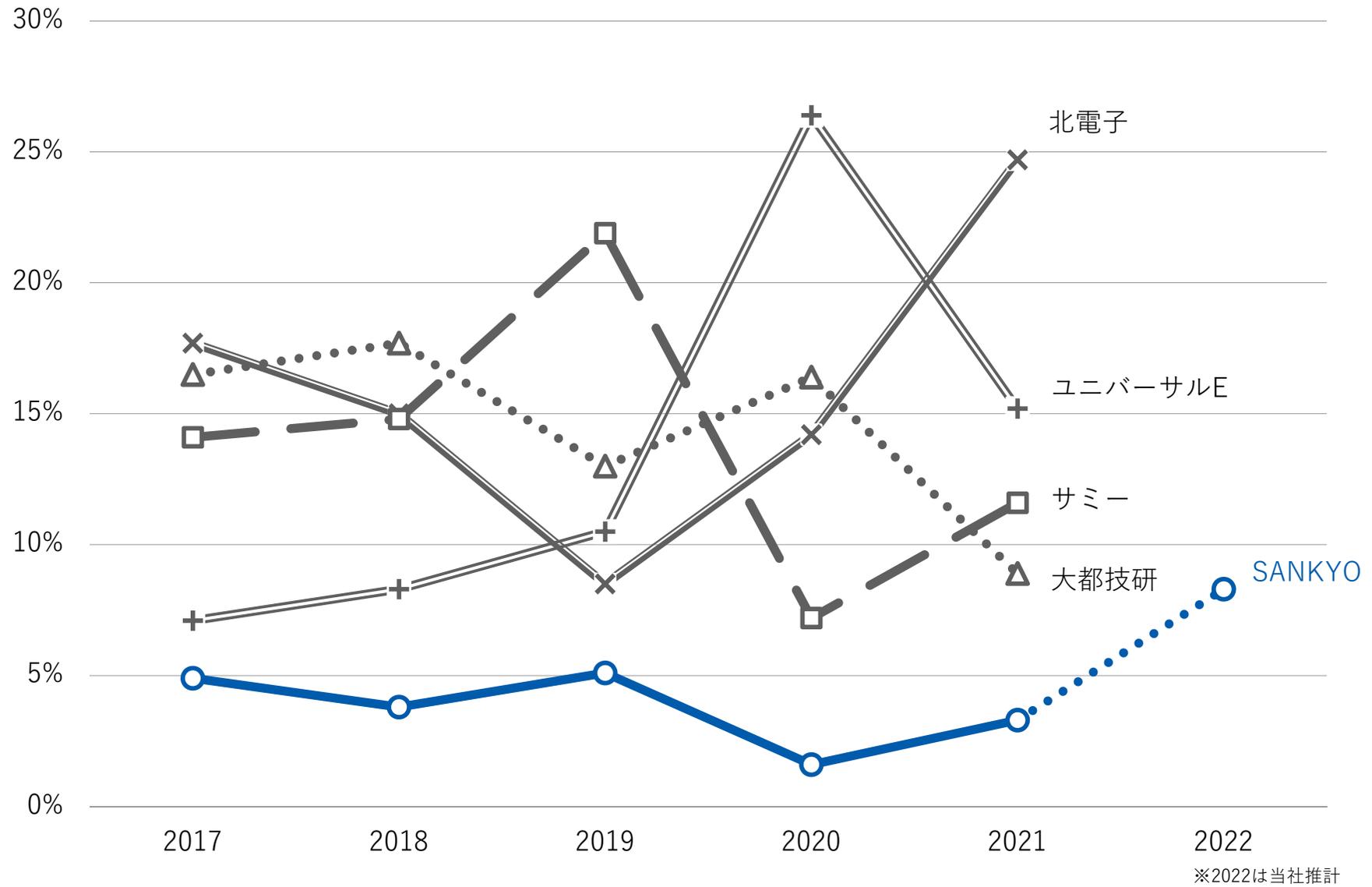
■ パチスロ機販売台数
■ パチンコ機販売台数

パチンコ機販売台数シェア



※2022は当社推計

パチスロ機販売台数シェア



目次

1.	会社概要	P3
2.	事業環境	P9
3.	当社の強み	P17
4.	経営戦略について	P25
5.	業績・株式について	P32
6.	補足資料	P42

SANKYO

特徴

フルラインナップ

代表作

- 機動戦士ガンダム
- 戦姫絶唱シンフォギア
- マクロス
など各シリーズ



Bisty

特徴

タイアップ機に強み

代表作

- 新世紀エヴァンゲリオン
- 宇宙戦艦ヤマト
- コードギアス
など各シリーズ



JOY BRAIN

特徴

オリジナル
シンプル

代表作

- クィーン
- J-RUSH
など各シリーズ



【開発】

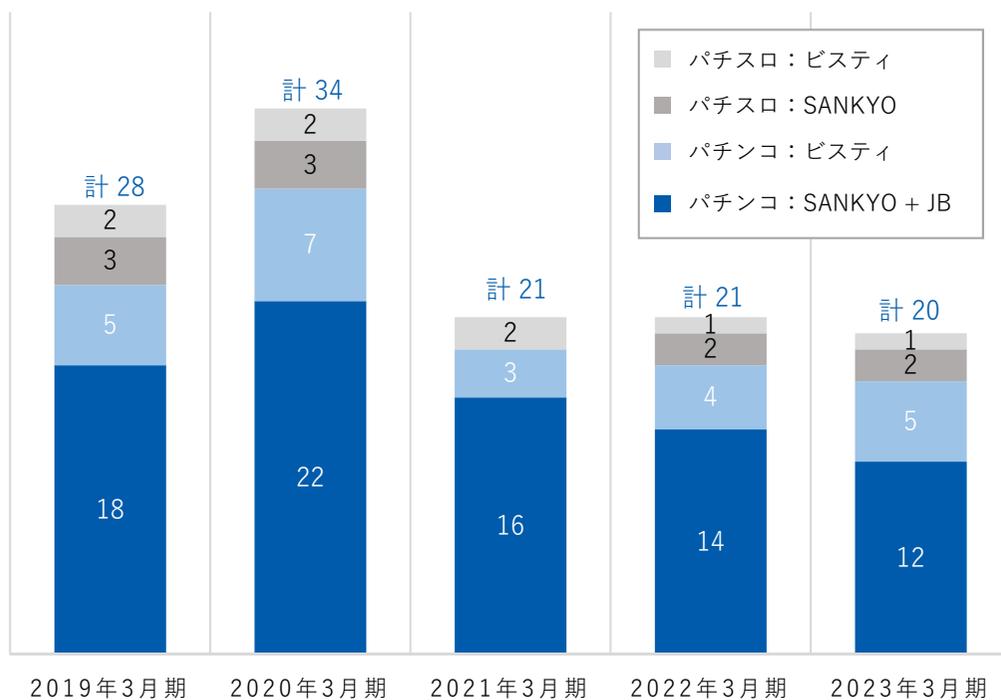
展開ブランド数

開発人員数（2023.3現在）

3 ブランド

270 人

年間販売タイトル数（リユース機等を含む）



★ 年間に投入するタイトル数は業界屈指の水準であり、多様化するファンの嗜好やニーズを取り込む

【製造】

日産

製造本部人員数（2023.3現在）

6,000 台 78 人

★ 最新設備によるフルオートメーション化した工場で、高効率で生産
 全国のパチンコホールへの一斉納品に対応する生産能力に加え、部材調達力はメーカートップクラス

【販売】

全国支店・営業所

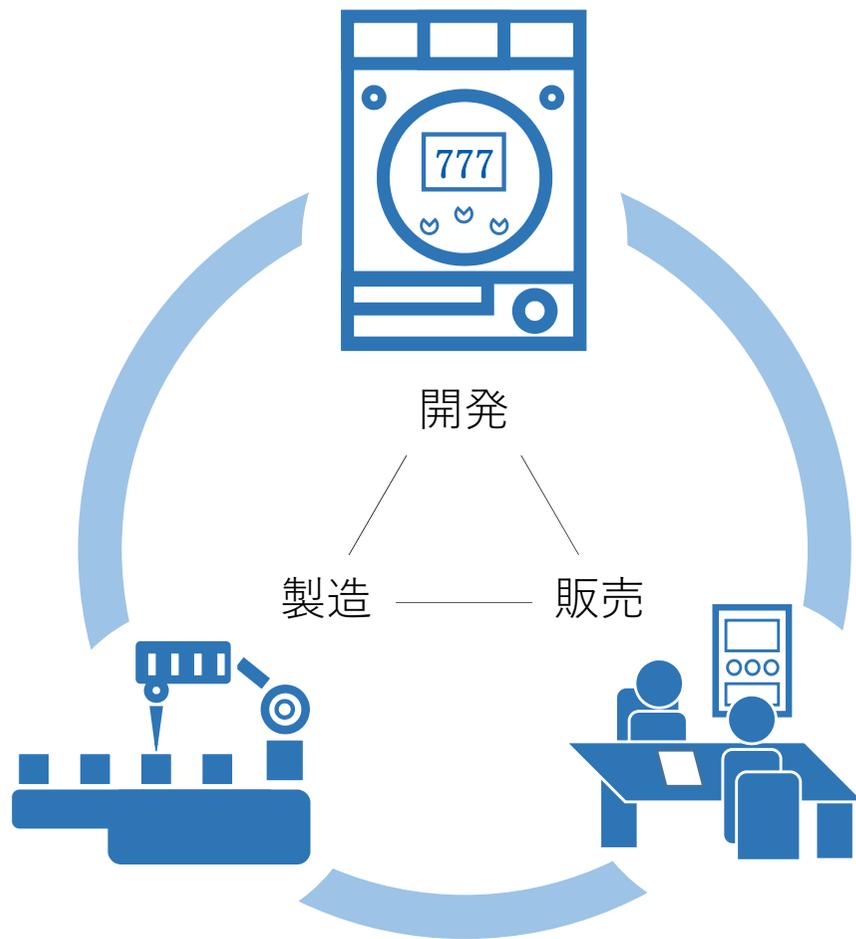
支店・営業所配置人員数（2023.3現在）

23 か所

248 人

★ 全国に広がる拠点をベースに顧客ごとに寄り添った営業活動を展開
 自社ブランドの直販比率は約80%と業界最高水準の直販比率

強みである開発・製造・販売の総合力とともに
3つの競争優位性を発揮し優位なポジションで事業展開を行う



① 知財戦略

1万件を超える特許を保有

パチンコ・パチスロは「特許の塊」と称されることもあるほど、多くの特許技術が詰まっています
当社の特許出願数・保有数は業界トップクラス

② ブランド力

2022年度パチンコ機販売シェア **No. 1** を獲得

パチンコ機販売シェアは長年にわたり上位シェアをキープ
近年販売したパチンコ機がファンの皆さまに絶大な支持を獲得したことで、2022年度は2位以下を大きく引き離し、シェアNo.1を獲得

③ 財務基盤

80%を超える自己資本比率を維持

強固な財務基盤が変動の大きな業界環境においても、安定的な経営・事業活動を支えており、経営環境の変化への備えや機会を機動的に捉える体制となっています

当社グループのブランド力の向上に大きく貢献



2021年8月に導入
演出のスピード感・爽快感が高く評価され大ヒット

「ファンが選ぶパチンコ・パチスロ大賞2021」※の「パチンコ大賞」を受賞

※一般社団法人 ぱちんこ広告協議会主催



2021年12月に導入
パチンコとして初となる中央にハンドルがついたスマートハンドルを搭載
演出バランスと出玉性能が高く評価され大ヒット

「P-WORLDパチンコ&パチスロアワード2022」※の最高評価となる「GOLD」を受賞（パチンコ部門のユーザー・ホールの両部門での受賞）

※ピーワールド主催

若年層を中心に絶大な支持を集めるコンテンツとのタイアップ機を積極的に展開

4 月導入



FEVER
炎炎消防隊
ENN ENN NO SHOUBOUTAI

10月導入予定



FEVER
かぐや様は告らせたい

パチンコ「機動戦士ガンダム」シリーズの最新作（第7弾）を二年ぶりにリリース

（8月7日から順次、全国のパーラーへ導入開始）



新枠“フリーダム枠”を採用

SANKYO ブランドとして初となるスマートハンドルを搭載

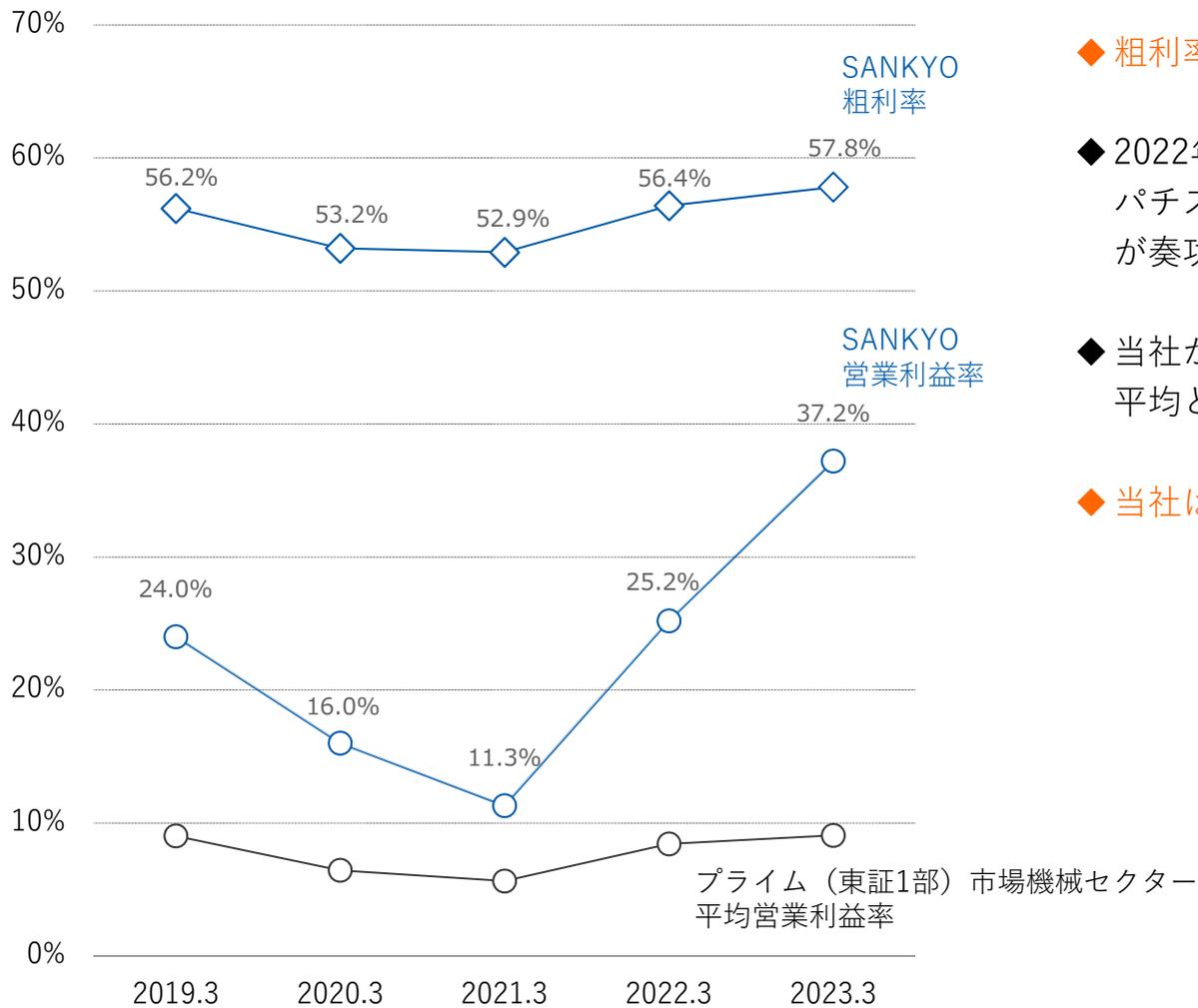
トッランプ、スピーカー、その他デバイスも拘り抜いたシンプルかつ高性能な新枠

テレビCMをはじめ、さまざまなプロモーションを展開

プレス発表会やテレビCM・ウェブCMの実施など、導入前の話題作りを狙い、導入後もパーラーの稼働支援となるようテレビCMを実施

「フィーバー機動戦士ガンダムSEED」の特設サイトはこちら

<https://fever-gundam-series.com/>



◆ 粗利率は50%超をキープ

◆ 2022年3月期、2023年3月期の営業利益率は、パチンコ機・パチスロ機の販売台数の増加による増収効果、及びコスト削減が奏功し営業利益率が急伸

◆ 当社が所属するプライム（東証1部）上場企業の機械セクター平均と比べ、営業利益率は大幅にアウトパフォーマンス

◆ 当社は製造業の中でもトップクラスの利益率を誇る

目次

1.	会社概要	P3
<hr/>		
2.	事業環境	P9
<hr/>		
3.	当社の強み	P17
<hr/>		
4.	経営戦略について	P25
<hr/>		
5.	業績・株式について	P32
<hr/>		
6.	補足資料	P42
<hr/>		

市場浸透 (シェア向上)



一定の需要が存在 (7,000億円規模)
パテント収入等の仕組みを構築済
相対的に優位な立場

新商品開発 (周辺商品)



スマート遊技機
パチンコホールの経営課題の解決

遊技機関連事業に特化

市場開拓 (海外進出)



現状困難

パチンコ、パチスロ等を海外で販売

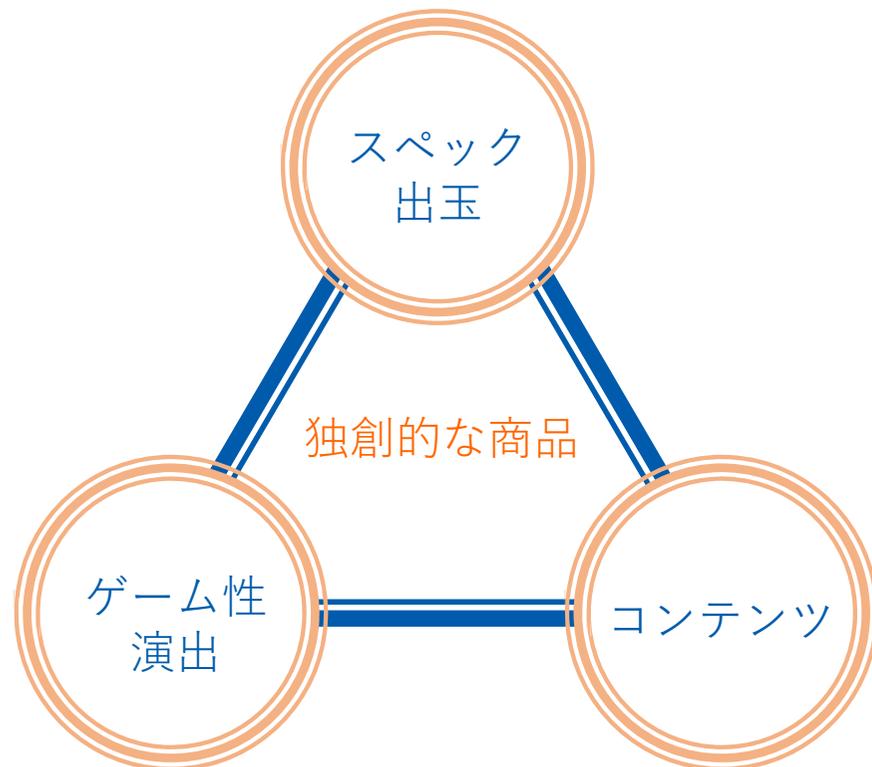
多角化 (新規事業)



本業に近い
周辺ビジネスで模索

新規事業の展開

『スペック・出玉』『ゲーム性・演出』『コンテンツ』にこだわり**独創的な商品**を提供する
さらに、3つの経営戦略『**多種多様な商品展開**』『**人気シリーズ機の創出**』『**パチスロ事業の強化**』を図り
遊技産業の活性化と持続的な企業価値の向上を実現する



① 多種多様な商品展開

3ブランドを活用した多種多様な商品展開を行う

② 人気シリーズ機の創出

機動戦士ガンダムシリーズや新世紀エヴァンゲリオンシリーズに次ぐ、
人気シリーズ機の創出を図る

③ パチスロ事業の強化

パチンコ事業に比べ伸びしろが大きく、アライアンスの強化、安定した
投入タイトル数の実現、ヒットタイトルの創出に取り組み、パチンコ市
場と同様に存在感のあるポジションの確保を目指す

遊技球や遊技メダルは遊技機から払出されず電子情報で出玉を管理
玉やメダルに触れることなく遊技が可能



型式名の先頭は『e』



型式名の先頭は『L』

メリット一覧

遊技性

ゲーム性の拡充による開発自由度の向上、差別化の促進

スマートパチスロ機はメダル投入動作がなくなり、操作性が向上
(同じ稼働時間でも15%程度UPする計算)

依存対策

出玉情報の管理による依存症対策

不正対策

遊技球・メダルの持ち込みなど、不正行為の排除

省力化

大型設備不要により設備投資負担の低減、省電力化

遊技球・メダル計数作業、遊技中のトラブル減少による管理工数の低下

衛生環境

遊技球・メダルへの接触がなくなり衛生的に遊技

遊技環境

騒音の軽減による遊技環境の改善

ホールの労働環境の改善

セキュリティや衛生面の向上、パチンコホールの負担軽減、さらには遊技機レイアウトの自由度の向上など、さまざまなメリットがあります。

Before

1. 広い土地（場所）が必要
2. 大掛かりな設備の導入に伴うコスト
3. 直線的なレイアウトが基本
4. 玉補給機等の騒音

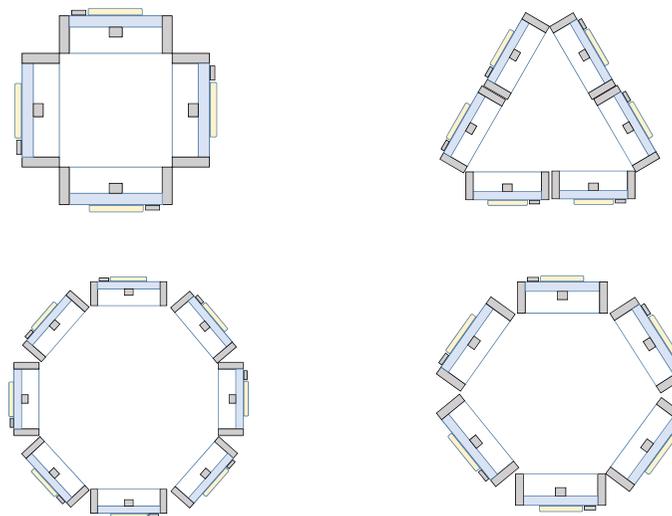


既存パチンコ店 島設備イメージ

After

1. コンビニ型（小型）出店が可能
2. 玉補給機などの大掛かりな設備不要
3. 自由なレイアウトが可能
4. 玉補給機等の騒音が低減

新規出店のハードルが低下



スマート遊技機の設置レイアウトイメージ

スマートパチンコ機：2024年3月期中の導入を予定しているものの、時期は未定

スマートパチンコ市場を盛り上げるべく、満を持して投入予定

スマートパチスロ機：業界最速で導入し、先行者メリットを大きく享受することに成功

2024年3月期は4タイトルのスマートパチスロ機を投入予定

スマスロ 第1弾



パチスロ 革命機ヴァルヴレイヴ

2022年11月に導入
スマートパチスロ機のゲーム性を
上手く融合させファンの支持を獲得
当社のパチスロ市場での存在感向上
に大きく貢献

スマスロ 第2弾



パチスロ からくりサーカス

2023年7月に導入
本機は「差枚数管理型」で「ゲーム
数管理型」のヴァルヴレイヴと差別
化を図る

スマートパチスロ機ならではのゲーム性で
人気を博す

3 R

- Reduce**(リデュース) ブランド間、タイトル毎の部材の共通化により廃棄物を削減
- Reuse**(リユース) 部品の再利用により、新スペック台として再生
- Recycle**(リサイクル) リサイクル前提の設計により、使用済み部材の有効活用



リユース



交換・清掃・検査



パチンコホールで活躍した台の部品を交換しスペックを変えて再度出荷するのがリユース

リサイクル



釘・プラスチック



金属原料・混合樹脂製品



パチンコ台を分解し様々な原料や製品に再生するリサイクル

目次

1.	会社概要	P3
<hr/>		
2.	事業環境	P9
<hr/>		
3.	当社の強み	P17
<hr/>		
4.	経営戦略について	P25
<hr/>		
5.	業績・株式について	P32
<hr/>		
6.	補足資料	P42
<hr/>		

連結業績予想ハイライト

売上高 **175,000**百万円
 (前期比11.3%増)

営業利益 **59,500**百万円
 (前期比1.7%増)

経常利益 **60,000**百万円
 (前期比1.1%増)

親会社株主に帰属する
 当期純利益 **41,500**百万円
 (前期比11.5%減)

1株当たり
 当期純利益(EPS) **714.39**円
 (前期比▲93.13円)

セグメント別予想営業概況

パチンコ機関連事業



売上高 **131,600**百万円
 営業利益 **47,800**百万円
 販売台数 **287,800**台

パチスロ機関連事業



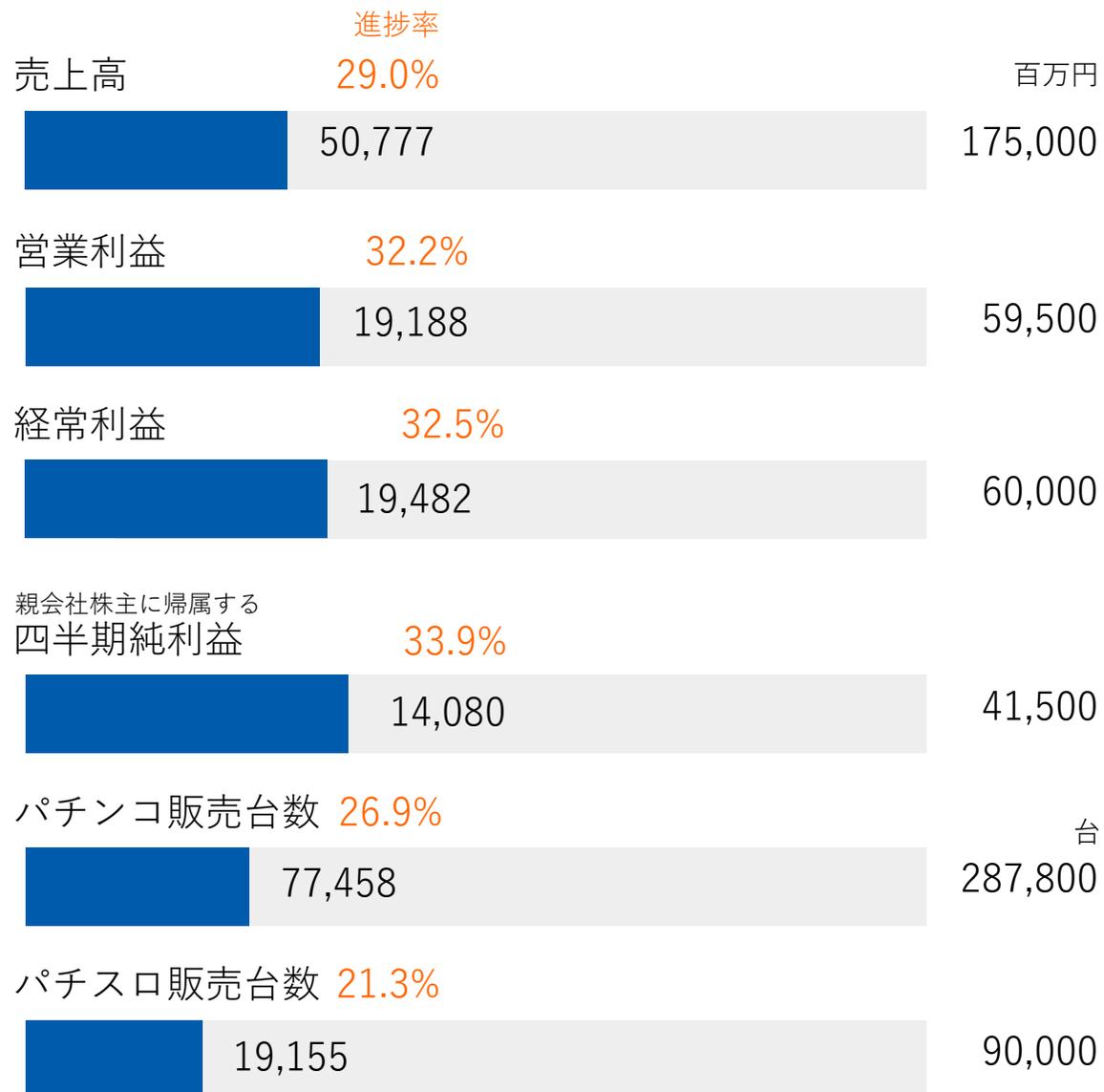
売上高 **35,100**百万円
 営業利益 **16,400**百万円
 販売台数 **90,000**台

補給機器関連事業



売上高 **8,000**百万円
 営業利益 **500**百万円

2024年3月期 第1四半期実績



◆ パチンコ・パチスロの販売台数を積み上げ、売上・利益ともに通期計画に向け順調に進捗

【2024年3月期第1四半期の取組み】

- コミックやアニメで若年層から絶大な支持を得ている『炎炎ノ消防隊』とのタイアップ機をパチンコ・パチスロ同時発売
- 2021年12月の発売から1年半が経過した今もなおパラーの看板機種として高稼働を維持しているパチンコ機「新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～」の再販
- 2022年11月に投入したスマートパチスロ機「パチスロ革命機ヴァルヴレイヴ」の増産
- 当期の看板タイトルの一つであるパチンコ機「フィーバー機動戦士ガンダムSEED」のプロモーション始動

2024年3月期パチンコ機販売スケジュール

新タイトル
x 10

リユース等



©大久保篤/講談社
©大久保篤・講談社/特殊消防隊動画広報課



©創通・サンライズ



©赤坂アカ/集英社・かぐや様は告らせたい製作委員会



©Ryo Shirakome, OVERLAP/ARIFURETA Project

1Q

2Q

3Q以降

SANKYO
フィーバー 炎炎ノ消防隊

SANKYO
フィーバー 機動戦士ガンダム
ユニコーン LIGHT ver.

JB
フィーバーキーンII
30th ANNIVERSARY EDITION

SANKYO
フィーバー かぐや様は告らせたい

SANKYO
JB
x 2

Bisty
コードギアス 反逆のルルーシュ
Rebellion to Re;surrection

Bisty
(再販) 新世紀エヴァンゲリオン
~未来への咆哮~

SANKYO
フィーバー
機動戦士ガンダムSEED

SANKYO
フィーバー ありふれた職業で世界最強

Bisty
x 1

SANKYO
フィーバー
スプラッシュ×スプラッシュ

SANKYO
フィーバー 蒼穹のファフナー3
EXODUS 織姫 Light ver.

SANKYO
フィーバー 戦姫絶唱シンフォギア3
黄金絶唱 LIGHT VER.

Bisty
ゴジラ対エヴァンゲリオン
~G細胞覚醒~ PREMIUM MODEL

Bisty
新世紀エヴァンゲリオン
~未来への咆哮~ SPECIAL EDITION

SANKYO
フィーバー からくりサーカス
Light ver.

Bisty
(再販) 新世紀エヴァンゲリオン
~未来への咆哮~

販売台数

77,458 台

- 台

- 台

販売台数
進捗率

77,458 台 (26.9%)

FY 3/2024 予想
287,800 台

2024年3月期パチスロ機販売スケジュール



©大久保篤／講談社
©大久保篤・講談社／特殊消防隊動画広報課

1Q



原作／藤田和日郎「からくりサーカス」(小学館少年サンデーコミックス刊) /
©藤田和日郎・小学館／ツインエンジン Licensed by Sony Music Labels Inc.

2Q



©カラー

3Q以降

新タイトル
x 5

SANKYO
パチスロ 炎炎ノ消防隊

SANKYO
パチスロ からくりサーカス

Bisty
L エヴァンゲリオン
～未来への創造～ x 1

SANKYO
x 1

リユース等

SANKYO
(増産)
Lパチスロ
革命機ヴァルヴレイヴ

Bisty
x 1

販売台数

19,155 台

- 台

- 台

販売台数
進捗率

19,155 台 (21.3%)

FY 3/2024 予想
90,000 台

株価(2023年9月4日時点)

6,426円



単元株式数	100株
最低投資金額 (1単元)	約64万円
発行済株式数	66,339,100株
時価総額	4,262億円
1株当たり配当金(予想)	150円 (うち中間配当75円)
配当利回り(予想)	2.3%
予想PER	8.99倍
実績PBR	1.20倍
予想EPS	714.39円
BPS(2023.3実績)	5,311.78円
ROE(2023.3実績)	16.3%

配当方針

株主の皆さまへの利益の還元を経営上の最重要課題のひとつとして位置付けており、配当金につきましては、業績、財政状態、配当性向などを総合的に勘案した上で、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

2024年3月期 配当予想：1株当たり配当金：150円（うち中間配当75円）

自社株買い

以下の要素を勘案し機動的に判断

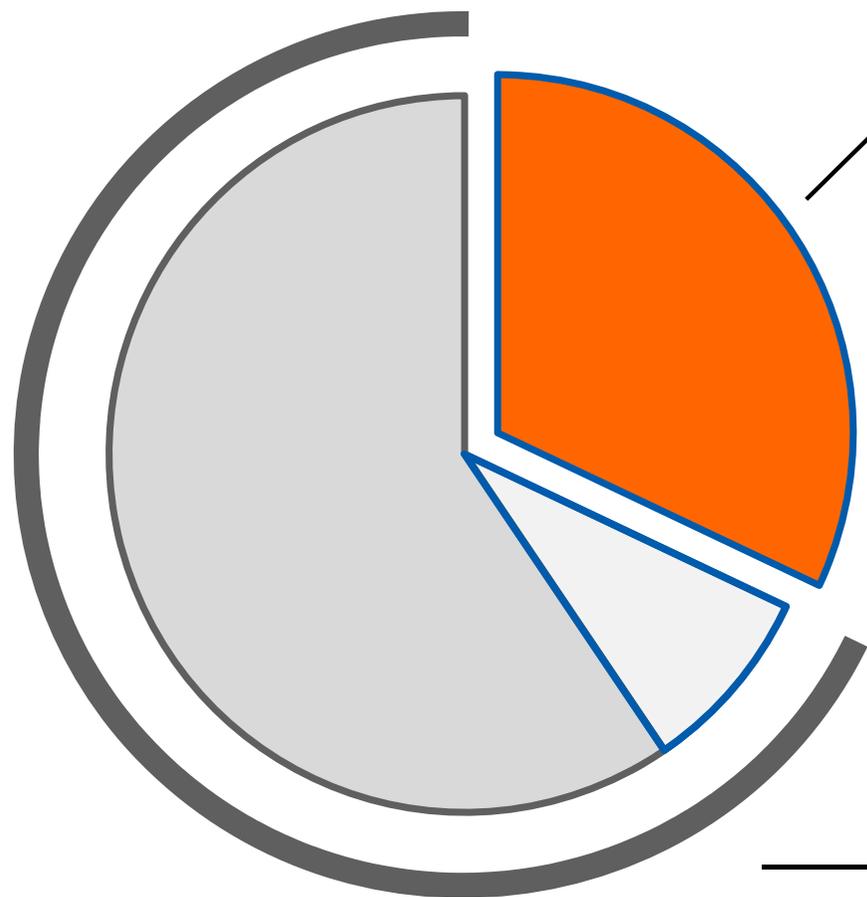
- 株価
- 株主・投資家の意見
- 業績の見通し
- 当社の経営環境 など

直近の実績

2021年11月9日～2022年4月28日

取得株数	約325万株
取得金額	約100億円

自己株式消却前 (2015年2月現在)
発行済株式総数 97,597,500株



2008年6月から適宜、自己株式の取得・消却を実施

自己株式取得実績 合計 (2023年3月末現在)

39,548,600株 約40.5%

自己株式消却実績 合計 (2023年3月末現在)

31,258,400株 約32.0%

発行済株式総数 (2023年3月末現在)

66,339,100株
(うち自己株式、8,275,662株)

群馬県高崎市にあるゴルフ場「吉井カントリークラブ」でご利用いただける優待券を年2回贈呈いたします。毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式を1単元（100株）以上保有する株主様が対象となります。



「吉井カントリークラブ」クラブハウス

優待ランク	優待内容
10,000株以上	無料券 × 10枚
1,000株～9,999株	無料券 1,000株毎に × 1枚
100株～999株	割引券 × 1枚

1. 遊技機関連事業に特化した事業を展開

2. ブランド力向上を背景にパチンコ機販売シェアNo.1を達成
(2022年度)

3. 近年はパチスロ市場でも存在感を示す

4. 2023年3月期に過去最高当期純利益を達成

5. 健全な財務体質を堅持

目次

1.	会社概要	P3
2.	事業環境	P9
3.	当社の強み	P17
4.	経営戦略について	P25
5.	業績・株式について	P32
6.	補足資料	P42

(単位：百万円)	2022/3	2023/3		2022/3	2023/3
流動資産	264,859	321,797	流動負債	30,946	47,180
現金及び預金	98,013	92,610	支払手形及び買掛金	8,539	14,301
受取手形及び売掛金	17,229	28,105	電子記録債務	10,454	—
有価証券	134,999	174,999	未払法人税等	4,299	19,578
その他	14,619	26,100	その他	7,654	13,301
貸倒引当金	△ 1	△ 17	固定負債	8,147	8,510
固定資産	44,353	44,153	退職給付に係る負債	4,911	4,967
有形固定資産	25,980	26,663	その他	3,236	3,543
無形固定資産	164	178	負債合計	39,093	55,691
投資その他の資産	18,209	17,311	資本金	14,840	14,840
投資有価証券	13,288	11,436	資本剰余金	23,750	23,750
その他	4,933	5,904	利益剰余金	264,842	293,670
貸倒引当金	△ 12	△ 29	自己株式	△ 40,558	△ 29,602
資産合計	309,213	365,950	株主資本合計	262,874	302,658
			その他の包括利益累計額	5,645	5,761
			新株予約権	1,600	1,839
			純資産合計	270,120	310,259
			負債純資産合計	309,213	365,950

取締役会長	毒島	秀行
代表取締役社長 C E O	石原	明彦
代表取締役 副社長執行役員 C O O	富山	一郎
社外取締役	木谷	太郎
社外取締役	山崎	博行
常勤監査役	五十嵐	洋子
監査役	石山	俊明
社外監査役	真田	芳郎
社外監査役	野田	典義

発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	66,339,100株 (うち自己株式、8,275,662株)
株主数	11,043名

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	5,447	9.38
株式会社マーフコーポレーション	5,346	9.20
光通信株式会社	4,574	7.87
毒島 秀行	3,876	6.67
毒島 章子	1,976	3.40
赤石 典子	1,906	3.28
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,859	3.20
株式会社UH Partners 2	1,625	2.79
BNY M A S A G T / C L T S N O N T R E A T Y J A S D E C	1,235	2.12
株式会社りそな銀行	937	1.61

(注) 1. 持株数は千株未満、持株比率は小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式(8,275,662株) を控除して計算しております。

経営企画部 I R 室



03-5778-7773



ir-desk@sankyo-fever.co.jp



<https://www.sankyo-fever.co.jp/corporate/ir/>

【免責事項】

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや数値等に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。